

<別紙>

【診療情報の研究利用に関するお知らせ（オプトアウト）】

調査研究名：

当院におけるクロザピン使用の実態調査 — カルテ後方視的調査による処方用量、副反応および臨床的特徴の検討 —

実施責任者：

千葉県総合救急災害医療センター 精神科

レジデント医師 榛葉 裕二郎

---

■ 研究の概要

当院では、クロザピンという抗精神病薬を使用した統合失調症患者さんの診療記録をもとに、処方量や副反応の発現状況、血液検査の頻度などを分析し、実際の臨床現場における使用実態を明らかにする研究を行います。

この研究により、今後クロザピンを使用する患者さんに対して、より安全で適切な治療が提供できるようになることが期待されます。

---

■ 利用する情報

本研究では、2013年4月1日～2025年3月31日の間に当院でクロザピンを処方された患者さんの診療録情報（カルテ）を利用します。

使用する情報には、年齢、性別、薬の処方内容、副反応、検査結果、治療の継続状況などが含まれます。

なお、これらの情報はすべて匿名化されたうえで使用されるため、特定の個人を識別することは一切できません。

---

■ 対象となる方へ（研究参加を希望されない方へ）

この研究は、すでに記録された診療情報を用いるものであり、新たに検査や来院の必要はありません。

また、研究に参加されないことで診療に不利益が生じることは一切ありません。本研究への参加をご希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。対象となる方の情報は研究に使用いたしません。

---

■ 研究期間

倫理審査承認日～2026年3月31日

---

■ お問い合わせ・申し出先

千葉県総合救急災害医療センター 精神科

研究責任者：榛葉 裕二郎（レジデント医師）

電話：043-239-3333（代表）

---

以上